



国民春闘共闘

第37号

2018年4月9日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

18春闘・第4回賃上げ集計

単純平均 5,567 円・2.01%、加重平均 6,073 円・2.07%

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は6日、第4回目の賃金改定集計を行い、17単産・部会から報告が寄せられました

<回答状況>

| | 2018年 | 2017年（同期） |
|-------------------|-------------|-------------|
| 登録組合数 | 818 | 823 |
| 回答引き出し組合数 | 350 (42.8%) | 353 (42.9%) |
| うち金額・率の回答 | 252 | 262 |
| うち「定昇確保」など言葉による回答 | 98 | 91 |
| うち上積み獲得 | 53 (18.9%) | 60 (16.9%) |
| うち妥結組合数 | 81 (23.1%) | 84 (23.8%) |

<回答内容>

| 集計方法&対象 | | 2018年 | 2017年（同期） | （同期比） |
|---------|------|--------|-----------|-------|
| 単純平均 | 額（円） | 5,567 | 5,282 | +285 |
| | 率（%） | 2.01 | 1.98 | +0.03 |
| 加重平均 | 額（円） | 6,073 | 5,762 | +311 |
| | 率（%） | 2.07 | 2.04 | +0.03 |
| | 組合員数 | 59,967 | 59,456 | |

<前年実績との比較が可能な組合における回答状況（金額での比較）>

| 前年比較可能な組合数 | うち前年実績以上 | （前年超） | （同 額） |
|------------|-------------|-------|-------|
| 231 | 140 (60.6%) | 101 | 39 |

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

| | | 組合数 | 金額・率 | 前年実績 | （前年比） |
|------|------|-----|-------|-------|-------|
| 単純平均 | 額（円） | 231 | 5,613 | 5,542 | +71 |
| | 率（%） | 166 | 2.07 | 2.06 | +0.01 |

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は計算から除いています。

<集計結果の概要>

回答引出し・妥結状況

4月6日の第4回集計には、17単産・部会から報告が寄せられました。

登録818組合のうち、回答を引き出したのは350組合・42.8%です。350組合のうち、「定昇確保」などの言葉による回答を得た組合が98組合で、金額・率などが明らかになっている有額回答を得た組合は252組合となっています。JMITUの4組合が4次回答以上の回答を引き出しなど、回答引出し組合の18.9%にあたる53組合が2次回答以上の上積み回答を引き出しています。こうした中、81組合が妥結となっています。(妥結率23.1%)。

回答内容

有額回答を引き出した17単産・部会252組合での単純平均(一組合あたりの平均)は5,567円・2.01%で、前年同期比285円・0.03%の微増となっています。加重平均(組合員一人あたりの平均)は6,073円・2.07%で、前年同期(5,762円・1.98%)比311円・0.03%増となっています(額のみ・率のみの回答の組合があるため額・率は連動せず)。

同一組合での対比が可能な231組合の単純平均額の結果を前年実績と比べると、今期は5,612円で、前年実績を13円上回っています。また、57.8%にあたる130組合が前年実績以上の回答を引き出しています。率では161組合の比較で、2.06%で昨年実績と同率となっています。

全農協労連(2)、JMITU(5)、建交労・運輸(1)、民放労連(2)、出版労連(9)、地方マスコミ(1)の20組合で1万円を超える大幅引き上げの回答を引く出している一方で、定昇確保にとどまっている組合も少なくありません。単純平均では前年同期比で全農協労連が2,285円、JMITUが1,133円とやや好調な回答状況となっています。

全体としての回答状況は、依然として厳しい状況にありますが、4次回答以上の回答を引き出した4組合の単純平均では、1次回答次7,296円から、8,846円と1,500円以上の上澄みを勝ち取っています。引き続き要求に固執し、粘り強い交渉を行いましょ。

非正規で働くなかまの賃上げ状況・最賃協定など

非正規で働く仲間の賃上げ状況については、建交労、JMITU、生協労連、日本医労連、地方マスコミの5単産・部会147組合から272件の成果獲得の報告が寄せられています。時給制労働者では、引上げ額で103件の平均で22.2円となっています。率では、31件平均で1.73%の引き上げとなっています。前年実績(2017年8月3日最終集計:19.7円・0.98%)を+1.5円・0.75%の改善と上回っています。そうした中、生協労連のユーコープ労組では、35円・(3.65%~4.17%)の引き上げ回答を勝ち取るなどの成果も出ています。再雇用者の処遇改善では、JMITUの組合で4,000円の賃上げ回答を引き出しなどの報告をはじめ29件(時給制・月給制計)の成果報告が寄せられています。

企業内最賃協定の獲得状況について、JMITU、化学一般労連、生協労連、全印総連、日本医労連の5単産72組合から216件の獲得報告が寄せられています。化学一般労連、生協労連、日本医労連では、昨年の報告数を超えての報告となっており、企業内最賃協定が広がっています。また、新協定額の報告のあった時間額の単純平均は957円、日額の単純平均7,502円、月額では166,404円となっています。